

もっとも過激なアーティスト、それはきみのおかんだった！

展覧会「Museum of Mom's Art ニッポン国 おかんアート村」が明日より開幕！

会期:2022年1月22日(土)~4月20日(日) 会場:東京都渋谷公園通りギャラリー



展覧会「Museum of Mom's Art ニッポン国おかんアート村」会場風景 撮影：松尾 宇人

いよいよ明日1月22日(土)より、東京都渋谷公園通りギャラリーにて、展覧会「Museum of Mom's Art ニッポン国おかんアート村」が開幕いたします。

本展は作家・編集者・写真家である都築響一とおかん*アートをこよなく愛する下町レトロに首っ丈の会をゲストキュレーターに迎え、2000年代初頭から「おかんアート」と呼ばれて密かに注目されてきた、「母」たちのつくる手芸作品の数々、1,000点以上を紹介する展覧会です。同時に「おかん宇宙のはぐれ星」と題した都築響一特選の3名の作家による特別展示も行います。

さまざまな角度から「おかんアート」の魅力に触れることで、専門的な美術教育とはかかわらない作り手による創作の場や時間のあり方、その表現や魅力に迫ります。

※おかんとは、関西方面の方言で「母」を指す愛称として知られている。本展では、広く性別や立場を越えて「おかん」の感覚を持った様々な作り手を紹介します。

本展のみどころ

1. 1,000点以上のおかんアートが作り出す勢いと熱さあふれる世界観

毛糸、軍手、折り紙、ひも、ビーズ…。日常のありふれたものすべてがおかんにとっては創作の種になる。あれがこれに？！おかんの直感と行動力の結晶が大小合わせて1,000点以上、渋谷の街に集結します。



2. 雑誌のなかを歩いているような会場構成

ゲストキュレーターの都築響一が長年のリサーチで出会ってきたおかんアートや、おかんアーティストの写真やエピソードが壁面に点在する会場は、まるで大きな雑誌のなかを思わせます。雑誌をめくるように、気になるところから自由にめぐってみてください。

3. 小さなおかんアートが大きな光る看板に

手のひらサイズのおかんアートが大きな光る看板になって、公園通りを行き交う人々を照らします。大きくなると細部もよく見えるので、これまでにない発見があるかもしれません。看板の裏側にはさらに…！

4. 特別展示「おかん宇宙のはぐれ星」にもご注目

本展キュレーターの都築響一が近年注目する、おかんアートの感覚にかぎりなく近くありながら、独自の表現を展開する孤高の表現者3名を特別展示にて紹介します。

5. 「#おかんアート村」で全国津々浦々にあるおかんアートもオンラインで渋谷に集結

全国津々浦々で人知れずおかんアート作品づくりを楽しむおかんの皆さまも立派な「アーティスト」。そんなアーティストの方々や作品にも光を当て、多くの方にご覧いただく機会として、「会期中特別開設：おかんアート村 クラウド・ミュージアム」を開催します。SNSでハッシュタグ「#おかんアート村」とともにおかんアートの作品画像や制作風景動画などを投稿、参加できる企画です。投稿いただいた画像、動画は会期中限定で開設する特設サイトや会場内のモニターで展示します。

これもみどころ

実はチラシにもおかんアートを楽しめる仕掛けが隠されています。4つ折りのチラシを開いていくと…？おしゃれ空間もおかんアートの独特な世界へと様変わり。ぜひチラシをお持ち帰りいただき、ご自宅でもおかんアートをお楽しみください。

関連イベント

■会期中特別開設：おかんアート村 クラウド・ミュージアム

本展関連イベントとして、全国各地で手芸作品を作り続けるおかんの皆さまもアーティストとして参加いただく「会期中特別開設：おかんアート村 クラウド・ミュージアム」を開催します。

参加方法は、街中・近所で見つけたおかんアート、ご自身やご家族が作っているおかんアートなど、「おかんアート」作品や制作している様子の写真・動画をハッシュタグ「#おかんアート村」をつけてTwitterまたはInstagramに投稿ください。（画像比率1:1推奨）

投稿いただいた写真・動画は、当ギャラリー 特設ウェブサイト「おかんアート村 クラウド・ミュージアム」(<https://inclusion-art.jp/archive/event/2022/20220122-128.html>)にて展示されます。また、本展会場内でもモニター展示されます。

投稿規約はこちら > <https://bit.ly/3linKcj>



■キュレーターズトーク（オンライン配信）

本展ゲストキュレーターの都築響一と山下香（下町レトロに首っ丈の会）がおかんアートについて語ります。

トーク動画は、当ギャラリーYouTube チャンネル (https://www.youtube.com/c/skdgallery_tokyo) にて公開します。

配信時期：2022年2月予定

■都築響一によるギャラリートーク

ゲストキュレーターである都築響一によるギャラリートークを聞きながら、展覧会会場を巡ります。

① 3月4日（金）18:00、② 3月19日（土）14:00 より開催（定員20名様）。

お申込みは当ギャラリーウェブサイトにて受け付けます。

①は、当ギャラリーInstagram アカウント (skdgallery_tokyo) にて生配信しますので、ご自宅からでもお楽しみいただけます。

②は、手話通訳付です。

※詳細は、当ギャラリーWeb サイト (<http://inclusion-art.jp>) をご覧ください。

展覧会概要

展覧会名：Museum of Mom's Art ニッポン国おかんアート村

会期：2022年1月22日（土）～4月10日（日）

開館時間：11:00 - 19:00

休館日：月曜日（ただし3月21日は開館）、3月22日（火）

会場：東京都渋谷公園通りギャラリー 展示室1、2及び交流スペース

入場料：無料

キュレーター：都築響一＋下町レトロに首っ丈の会

※特別展示「おかん宇宙のはぐれ星」は、都築響一のキュレーションとなります。

出展作家：伊藤由紀、奥真知子、尾本節子、木越貞子、久保山みどり、系谷美千代、

香坂司登美、後藤知恵子、佐藤イエ、高菜義一、新居光子、西村みどり、藤井孝子、

藤岡純子、松田多瑞子、森敏子、山田二三江

他、各地の皆さま

主催：（公財）東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 東京都渋谷公園通りギャラリー

特別開催「おかん宇宙のはぐれ星」出展作家は、荻野ユキ子、嶋映子、野村知広の3名です。

※キュレータープロフィール、特別開催出展作家プロフィールは、当ギャラリーのWEB サイトをご覧ください。

(<https://inclusion-art.jp/>)

キュレーターステイトメント

おかんの辞書に断捨離はない。荷物のヒモは丸めて引き出しにしまっておく。輪ゴムは水道の蛇口にかけておく。デパートの紙袋は冷蔵車の脇に差しておく。とりあえず。そしてある日、おかんにひらめきの瞬間が訪れる。アレをあやったら、かわいいのできるやん！こうしておかんアートは生まれた（たぶん）。

おかんアートとは、文字どおり「おかんがつくるアート」のこと。メインストリームのファインアートから離れた「極北」で息づくのがアール・ブリュット/アウトサイダー・アートだとすれば、正反対の「極南」で優しく育まれているアートフォーム、それがおかんアートだ。見るひとを困惑させ、おしゃれ空間を一発で破壊し、勢いと熱さだけはあふれるほどあり、プロのアート作品にはもちろん、いまや「インサイダー」になりつつあるアウトサイダー・アートやアール・ブリュットにすら存在しない、おかん独自の破壊力。単一の価値観に収まりきらないことが現代美術の特質であるならば、おかんアートはもっとも無害に見えて、もっとも危険なアートフォームなのかもしれない。

■ 広報用画像一覧 (出展作とは異なる場合があります(順不同))

本展覧会の広報用素材をご用意しております。希望されます場合は、

①画像番号、②貴社名・貴媒体名、③ご担当者名、④ご連絡先メールアドレス・電話番号、⑤掲載予定日
以上5点を広報担当者へお知らせください。

写真使用に際しましては、以下のことをお願いしております。

1. 作品画像は、作家名、作品名、撮影者名等のクレジットを表記してください。
記事内のどこかに「画像提供：東京都渋谷公園通りギャラリー」と表記ください。
2. ⑦～⑱の作品画像についてはトリミング、文字載せが可能です。①～⑥はご遠慮ください。
3. 本展を紹介いただく場合には、恐れ入りますが掲載誌(紙)、DVD、CD、URL等をご提供ください。

<会場風景>



①



②



③



④



⑤



⑥

①～⑤クレジット 展覧会「Museum of Mom's Art ニッポン国おかんアート村」会場風景 撮影：松尾 宇人

⑥クレジット 特別展示「おかん宇宙のはぐれ星」会場風景 撮影：松尾 宇人

<広報用作品画像>



⑦ 《PP バンド犬》 作者不詳



⑧ 《あみぐるみ》 作者不詳



⑨ 《キューピーの服》 作者不詳



⑩ 《さるぼぼ（置物）》 香坂司登美



⑪ 《折り紙手芸》 藤井孝子



⑫ 《毛糸犬》 後藤知恵子



⑬ 《軍手人形》
香坂司登美、奥真知子



⑭ 《タオル犬》 香坂司登美



⑮ 《ロールちゃん人形》
新居光子



⑯ 《松かさ飾り》 西村みどり



⑰ 《ロープ犬》 作者不詳



⑱ 《ロープ海老》 作者不詳

広報用作品画像は他にもご用意しております。ご希望の方はお問い合わせください。

お問合せ

東京都渋谷公園通りギャラリー 広報担当

((公財)東京都歴史文化財団 東京都現代美術館)

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-19-8

Tel: 03-5422-3151 E-mail: inclusion@mot-art.jp